

令和5年度 第2回社会教育委員会議次第

日 時：令和5年（2023年）10月18日（水）

14時00分～16時00分

会 場：生涯学習センター2階 市民ホール

1 開 会

2 教育総務部長挨拶

3 報告

- ・第4次子ども読書活動推進計画進行状況について
（令和4年度実績）

4 議事

- ・横須賀市市民大学講座について

5 その他連絡事項

第4次横須賀市子ども読書活動推進計画

～第4次愛読プラン～

進行管理表

(令和4年度実績)

計画期間 令和4年度～令和7年度

令和5年(2023年)10月

横須賀市立中央図書館

第4次横須賀市子ども読書活動推進計画掲載事業一覧

	主な事業	発 達 段 階					担当課等
		乳 児 期	幼 児 期	小 学 生	中 学 生	高 校 生	
1 子どもの発達段階に応じた取り組み	(1) ブックスタート事業	○					中央図書館
	(2) 図書館デビュー応援事業	○					中央図書館
	(3) おはなし会（わらべ歌・手遊びの伝承）	○	○	○			中央図書館
	(4) 幼児へのブックリスト配布		○				中央図書館 地域健康課 （中央、北、南、西 健康福祉センター）
	(5) 親子で楽しめるイベント *読書活動推進につながるもの	○	○	○			中央図書館 地域コミュニティ支援課・ 各行政センター 子育て支援課
	(6) 市立図書館の見学会		○	○			中央図書館
	(7) 電子書籍の利活用			○	○	○	教育指導課 中央図書館
	(8) 学校図書館の学習活動での利活用			○	○		教育指導課
	(9) 学校と市立図書館の連携			○	○		教育指導課 中央図書館
	(10) 児童生徒の読書活動に関わる人材の充実			○	○		教育指導課 中央図書館
	(11) 学校の実態に応じた読書関連イベント等			○	○		教育指導課
	(12) 市立図書館における中学生・高校生向けイベント				○	○	中央図書館
	(13) 市立図書館ホームページ等における 高校生向け読書関連情報の発信					○	中央図書館
2 お読書活動環境推進に	(1) 市立図書館の整備と蔵書の充実（電子書籍の導入検討）						中央図書館
	(2) 関係団体との連携 （社会教育関係・読書ボランティア団体・点字図書館）						中央図書館
	(3) 外国語・バリアフリー図書の整備						中央図書館 障害福祉課

第4次横須賀市子ども読書活動推進計画進行管理表

1 子どもの発達段階に応じた取り組み

(1) ブックスタート事業	
概要	乳児健診時に、絵本や、おすすめ本のブックリスト等を入れたブックスタートパックを配付、希望者に読み聞かせを実施
発達段階	乳児期
担当課	中央図書館
令和4年度実績	<p>北・中央・南・西健康福祉センターでの乳児健診時に、絵本や、おすすめの本を紹介するブックリスト、おはなし会予定表などを入れたブックスタートパックを配付した。あわせて、希望者に対し、ボランティアによる絵本の読み聞かせを行った。</p> <p>ブックスタートパック配付 1,879件 読み聞かせ 701件</p>
今後の予定	引き続き、乳児健診時のブックスタートパックの配付とボランティアによる絵本の読み聞かせを行う。

(2) 図書館デビュー応援事業	
概要	ブックスタート事業の補完として、児童図書館で親子への読み聞かせを実施。あわせて、児童図書館を紹介、希望者に図書館カードを作成
発達段階	乳児期
担当課	中央図書館
令和4年度実績	<p>乳児健診時に読み聞かせができなかった乳児とその保護者等を対象に、児童図書館で、ボランティアによる絵本の読み聞かせを予約制で行った。あわせて、児童図書館の絵本の部屋等の館内案内、「0・1・2歳おはなし会」の見学、図書館カードの作成などを行った。</p> <p>12回実施 51組参加</p>
今後の予定	より参加しやすくするため、予約制の読み聞かせを、毎週木曜日の午前中に予約なしでいつでも読み聞かせができる「木曜午前はいつでもおはなし会」に変更して実施し、図書館利用を促進する。

(3) おはなし会（わらべ歌・手遊びの伝承）	
概要	おはなし会を実施、わらべ歌や手遊びなどを紹介
発達段階	乳児期・幼児期・小学生
担当課	中央図書館
令和4年度実績	<p>児童、北、南図書館でおはなし会を実施した。わらべ歌や手遊びを通じたスキンシップ、読み聞かせの大切さなどを伝え、より多くの市民に図書館をより身近に感じてもらう機会とした。</p> <p>93回実施し、2,178人参加</p>
今後の予定	今後も継続しておはなし会を実施していく。

(4) 幼児へのブックリスト配布	
概要	3歳児健診時にブックリストを配布、市立図書館イベント情報等を発信
発達段階	幼児期
担当課	中央図書館・地域健康課（中央、北、南、西健康福祉センター）
令和4年度実績	<p>ブックリスト「3さい・4さい・5さいのおともだちへ」を作成し、北・中央・南・西健康福祉センターの3歳児健診時に配布した。また、各図書館・図書室にも配架し、配布した。</p> <p>3,500部作成</p>
今後の予定	今後も、3歳児健診時にブックリストを配布する。市立図書館のおはなし会等のお知らせもあわせて配布する。

(5) 親子で楽しめるイベント																																													
概要	図書館、コミュニティセンター、愛らんどなどで親子で楽しめるイベントを実施																																												
発達段階	乳児・幼児期・小学生																																												
担当課	中央図書館・地域コミュニティ支援課、各行政センター・子育て支援課																																												
令和4年度実績	<p>(中央図書館)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童図書館では、季節にあわせた折り紙やお絵かきなど自由参加型の企画や、「作家と遊ぼう」「人形劇」など、親子で楽しめる行事を実施し、ワクワク感のある行きたくなる図書館づくりに努めた。 6回 179人参加 ・中央・北・南図書館では、子どもえいが会を実施した 37回 320人参加 <p>(地域コミュニティ支援課、各行政センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・田浦コミュニティセンターでは、「田浦鉄道フェスタ2023」を開催し図書室で子ども向けの鉄道の本を集めて展示した。 1回 365人参加 ・子どもの豊かな感性と情操を育て、親子の触れ合いを深めることを目的に、絵本や紙芝居の読み聞かせ、手遊び、リトミック等の講座を実施した。 <table border="0"> <tr> <td>(大津コミセン)</td> <td>ここにこルーム</td> <td>12回</td> <td>187人参加</td> </tr> <tr> <td></td> <td>親子あそびとリトミック</td> <td>2回</td> <td>50人参加</td> </tr> <tr> <td>(西コミセン)</td> <td>おはなしなあに?</td> <td>10回</td> <td>131人参加</td> </tr> <tr> <td>(逸見コミセン)</td> <td>おはなしルーム</td> <td>4回</td> <td>88人参加</td> </tr> </table> <p>(子育て支援課)</p> <p>各愛らんどでは、市立図書館から借用した絵本や紙芝居を利用したり、ボランティアやスタッフによるおはなし会等を実施した。</p> <table border="0"> <tr> <td>(愛らんど追浜)</td> <td>おはなし会</td> <td>毎日不定期で開催</td> <td>未集計</td> </tr> <tr> <td>(愛らんど田浦)</td> <td>おはなし会</td> <td>6回</td> <td>54組参加</td> </tr> <tr> <td></td> <td>親子絵本講座</td> <td>1回</td> <td>12組参加</td> </tr> <tr> <td>(愛らんどウェルシティ)</td> <td>おはなし会</td> <td>9回</td> <td>29組参加</td> </tr> <tr> <td>(愛らんどよこすか)</td> <td>おはなし会</td> <td>毎日15分程度×2回開催</td> <td>未集計</td> </tr> <tr> <td>(愛らんど久里浜)</td> <td>おはなし会</td> <td>10回</td> <td>136組参加</td> </tr> <tr> <td>(愛らんど西)</td> <td>おはなし会</td> <td>11回</td> <td>未集計</td> </tr> </table>	(大津コミセン)	ここにこルーム	12回	187人参加		親子あそびとリトミック	2回	50人参加	(西コミセン)	おはなしなあに?	10回	131人参加	(逸見コミセン)	おはなしルーム	4回	88人参加	(愛らんど追浜)	おはなし会	毎日不定期で開催	未集計	(愛らんど田浦)	おはなし会	6回	54組参加		親子絵本講座	1回	12組参加	(愛らんどウェルシティ)	おはなし会	9回	29組参加	(愛らんどよこすか)	おはなし会	毎日15分程度×2回開催	未集計	(愛らんど久里浜)	おはなし会	10回	136組参加	(愛らんど西)	おはなし会	11回	未集計
(大津コミセン)	ここにこルーム	12回	187人参加																																										
	親子あそびとリトミック	2回	50人参加																																										
(西コミセン)	おはなしなあに?	10回	131人参加																																										
(逸見コミセン)	おはなしルーム	4回	88人参加																																										
(愛らんど追浜)	おはなし会	毎日不定期で開催	未集計																																										
(愛らんど田浦)	おはなし会	6回	54組参加																																										
	親子絵本講座	1回	12組参加																																										
(愛らんどウェルシティ)	おはなし会	9回	29組参加																																										
(愛らんどよこすか)	おはなし会	毎日15分程度×2回開催	未集計																																										
(愛らんど久里浜)	おはなし会	10回	136組参加																																										
(愛らんど西)	おはなし会	11回	未集計																																										
今後の予定	<p>(中央図書館)</p> <p>今後も継続して行事を行い、行きたくなる図書館づくりに努める。</p> <p>(地域コミュニティ支援課、各行政センター)</p> <p>今後も、同様の目的の親子で楽しめる講座の実施を継続する。</p> <p>(子育て支援課)</p> <p>おはなし会の充実を図り、親子講座の回数を増やすなどしていく。</p>																																												

(6) 市立図書館の見学会	
概要	図書館の利用方法や読書の楽しさを知ってもらうための市立図書館の見学会を実施
発達段階	幼児期・小学生
担当課	中央図書館
令和4年度実績	児童・北・南図書館において、学校や幼稚園等を対象に見学会を実施した。希望に応じおはなし会を実施した。 見学会 48回 1,139人参加 うち、おはなし会 16回 571人参加
今後の予定	今後も、市立図書館が子どもたちにとって身近な存在となるよう、見学会を周知するとともに、各地域の図書室の周知も行う。

(7) 電子書籍の利活用	
概要	1人1台端末を活用した電子書籍の利活用を検討
発達段階	小学生・中学生・高校生
担当課	教育指導課・中央図書館
令和4年度実績	(中央図書館) 電子書籍について、県内他都市の導入状況や、本市図書館における活用方法、経費等について情報収集、検討を行った。
今後の予定	(中央図書館) 今後も、児童生徒が利用しやすい電子書籍の導入について検討を進めていく。

(8) 学校図書館の学習活動での利活用	
概要	学校図書館の学習活動での利活用を推進
発達段階	小学生・中学生
担当課	教育指導課
令和4年度実績	<p>教員の研修会等における学校図書館機能の周知や授業例の共有等を通して、学校図書館機能を活用した学習活動の充実を図った。</p> <p>学校図書館機能を活用した授業回数 【小学校46校】 15,620回 【中学校23校】 2,483回</p>
今後の予定	学校図書館機能を活用した学習活動の一層の充実を図る。また、それに対応できる学校図書館の蔵書構築やレファレンス機能について、学校司書とともに検討、研究していく。

(9) 学校と市立図書館の連携	
概要	市立図書館の見学会や学校配送便、職業体験など、学校と市立図書館の連携を推進
発達段階	小学生・中学生
担当課	教育指導課・中央図書館
令和4年度実績	<p>(中央図書館)</p> <ul style="list-style-type: none"> 中央、児童、北、南図書館で学校特別貸出、図書館見学・訪問受け入れ、職業体験学習の受け入れを行った。 学校特別貸出のうち学校配送便利用 延べ21校 667冊 図書館見学・訪問受け入れ 小学校 11校 562人 中学校 2校 14人 職業体験受け入れ 中学校 6校 10人 高校 4校 7人 小中学生向けのブックリスト「小学1・2年生の本」「小学3・4年生の本」「小学5・6年生の本」「中学生におすすめの本」を作成し、学校を通じて、小学1・3・5年生、中学1年生に配布した。また、図書館・図書室にも配架し、配布した。 <p>15,600部作成</p> <p>(教育指導課・中央図書館)</p> <ul style="list-style-type: none"> 教員の研修会等において、市立図書館の学校連携事業の周知や学校図書館関係者と市立図書館職員との情報共有を図った。
今後の予定	引き続き、市立図書館と学校図書館の連携を深める。

(10) 児童生徒の読書活動に関わる人材の充実	
概要	児童生徒の読書活動推進に携わる司書教諭・学校司書、ボランティア、図書館職員等を対象とした研修を実施
発達段階	小学生・中学生
担当課	教育指導課・中央図書館
令和4年度実績	<p>(教育指導課) 学校図書館関係者を対象に研修等を実施した。 司書教諭研修講座 1回 72人参加 学校司書研修、連絡会 9回 毎回32人参加 学校図書館ボランティア養成講座 1回 20人参加</p> <p>(中央図書館) 児童図書館では、子どもの読書活動に携わる人材の育成、確保のため、講座等を実施した。 児童サービス講座 3回 107人参加 図書館ボランティア入門講座(全6日間) 1回 8人参加 新刊ブックトーク 1回 40人参加</p>
今後の予定	<p>(教育指導課) 学習指導要領で期待されている学校図書館の役割を周知し、司書教諭、学校司書、学校図書館ボランティアがそれぞれの立場でそれを具体化できるような研修を充実させていく。</p> <p>(中央図書館) 今後も、児童サービス講座等を開催し、子どもの読書活動に携わる人材の育成、確保に努める。</p>

(11) 学校の実態に応じた読書関連イベント等	
概要	「読書感想文コンクール」「読書感想画展」への参加など、学校の実態に応じたイベント等を実施
発達段階	小学生・中学生
担当課	教育指導課
令和4年度実績	<p>各学校が実態に応じ、各種コンクール等に参加した。 読書感想文コンクール 67校参加 2,335点応募 入賞した44作品を「令和4年度読書感想文・画集」に掲載した。 読書感想画コンクール 51校参加 14,889点応募 入賞した579作品を「横須賀市読書感想画展」で展示した。</p>
今後の予定	<p>今後も、「読書感想文コンクール」と「読書感想画展」の実施を主軸に、各学校の実態に合った読書活動の推進を啓発していく。また、全市的なイベントだけでなく、各学校における日常的な読書イベント(学校司書や児童生徒の委員会が企画するもの等)についても、アイデアの共有等により推進していく。</p>

(12) 市立図書館における中学生・高校生向けイベント	
概要	中学生・高校生が参加できる読書に関するイベントを実施
発達段階	中学生・高校生
担当課	中央図書館
令和4年度実績	<p>中学生・高校生に興味・関心を持ってもらえるような読書行事の検討、企画展示を行った。</p> <p>(北図書館) 「海洋研究開発機構横須賀本部設置50周年」、 「博物館特別展示によせて 海の生き物や漁業などの本」</p> <p>(南図書館) 「大学生が中高生にすすめる本」</p> <p>(中央・北・南図書館) 自殺予防週間企画「こころがしんどい時に」</p>
今後の予定	中学生・高校生に興味を持ってもらえるような行事を検討し、実施する。

(13) 市立図書館ホームページ等における高校生向け読書関連情報の発信	
概要	市立図書館ホームページ等で高校生におすすめの本の情報等を発信
発達段階	高校生
担当課	中央図書館
令和4年度実績	<p>中央図書館では、中学生、高校生向けの図書の購入冊数を増やし、常設の「青少年コーナー」を中学生・高校生向けにリニューアルして、面展示の配架等を行った。</p> <p>南図書館では、読書週間行事として、関東学院大学の協力を得て、企画展示「大学生が中高生にすすめる本」を実施した。</p>
今後の予定	<p>中央図書館の「青少年コーナー」に季節ごとのテーマを設け、定期的に展示を行う。</p> <p>この取り組みを北・南図書館にも拡充する。また、図書館ホームページや市立学校児童生徒の1人1台端末を活用した情報発信についても検討していく。</p>

2 読書活動推進における環境整備

(1) 市立図書館の整備と蔵書の充実（電子書籍の導入検討）	
概要	市立図書館において、子ども、特に中学生、高校生向けの本の蔵書を充実させる。また、電子書籍の導入について検討する。
担当課	中央図書館
令和4年度実績	中央図書館では、中学生や高校生向け図書の購入冊数を増やし、蔵書の充実を図った。 電子書籍について、県内他都市の導入状況や、本市図書館における活用方法、経費等について情報収集、検討を行った。
今後の予定	今後も、児童生徒が利用しやすい電子書籍の導入について検討を進めていく。

(2) 関係団体との連携（社会教育関係・読書ボランティア団体・点字図書館）	
概要	社会教育施設（博物館・美術館・点字図書館）との連携、市立図書館の読書ボランティアの活性化を推進
担当課	中央図書館
令和4年度実績	<p>児童図書館では、博物館や美術館と連携した行事やブックリストの作成を、中央図書館では、博物館や美術館の学芸員を講師とする映画会（映像とお話）を行った。</p> <p>博物館学芸員を講師とする行事 1回 13人参加 美術館企画展と連携したブックリスト作成 1,200部 博物館や美術館の学芸員を講師とする映画会 2回 36人参加</p> <p>また、児童図書館作成のブックリスト（赤ちゃんから中学生まで6種類）を点字図書館に提供した。（点字図書館では、その音訳CDを作成した。）</p> <p>児童図書館では、子どもと本をつなぐボランティア等を対象とする講座を実施した。</p> <p>児童サービス講座 3回 107人参加 図書館ボランティア入門講座（全6回） 1回 8人参加</p>
今後の予定	今後も、社会教育施設と連携して事業を実施する。

(3) 外国語・バリアフリー図書の整備	
概要	さまざまな障害のある子どもや、外国語を母語とする子どもの読書環境を整備
担当課	中央図書館・障害福祉課
令和4年度実績	<p>(中央図書館) 中央、児童、北、南図書館では、大活字本や、やさしくわかりやすく書かれている本(LLブック)、洋書絵本等を購入し、配架した。</p> <p>点字付き絵本 5冊購入 大活字本 112冊購入 洋書絵本等 88冊購入 LLブック 9冊購入</p> <p>(障害福祉課) 点字図書館では、文字を読むことが困難な保護者や児童に対応できるよう、市立図書館作成のブックリスト(赤ちゃんから中学生まで6種類)の音訳CDを作成した。</p>
今後の予定	バリアフリー図書等を継続して揃えていく。電子書籍については、拡大や読み上げの機能があることから、バリアフリーの観点からも導入について検討する。

第4次子ども読書活動推進計画における目標指標に対する実績

指標		(基準値) 令和2年度	令和3年度	令和4年度	(目標値) 令和7年度	
1	1か月間の平均読書冊数 (冊) ※	小学生	7.6	7.8	10.8 うち紙書籍 8.0	9.6
	中学生	2.7	2.5	7.8 うち紙書籍 4.4	4.7	
2	自分で興味を持って選んだ本を1か月に1回以上読んだ子どもの割合 (%)	小学生	88.5	87.3	77.9	100
		中学生	65.3	62.9	77.6	100
3	市立図書館における児童書の貸出冊数 (冊)		391,610	419,684	432,762	400,000
4	中学生以下人口1人当たりの市立図書館における児童書の貸出冊数 (冊)		8.7	9.6	10.3	10.0
5	本を読むことが好きな子どもの割合 (%)	小学生	78.2	87.3	79.8	88.2
		中学生	70.9	62.9	73.5	80.9
		高校生	78.1	—	—	88.1
6	市立図書館と連携した学校の割合 (%)	小学校	69.6 (32/46校)	87 (40/46校)	67.4 (31/46校)	100 (46/46校)
		中学校	39.1 (9/23校)	21.7 (5/23校)	52.2 (12/23校)	100 (23/23校)
7	学校図書館が日常的に開いている学校の割合(試験期間など特別な期間を除き、毎日一定の時間を開館している割合) (%)	小学校	45.7 (21/46校)	45.7 (21/46校)	100 (46/46校)	100 (46/46校)
		中学校	0 (0/23校)	0 (0/23校)	100 (23/23校)	100 (23/23校)

※第4次子ども読書活動推進計画の計画期間である令和4年度以降は電子書籍も含めた冊数。

【考察】

中学生は、該当する全ての指標(指標1、指標2、指標5)において、実績値が大きく上昇している。令和4年度から全中学校に学校司書を配置し、生徒への直接的な働きかけの機会が増えたこと、市立図書館との連携(指標6)や、学校図書館が日常的に開いている学校の割合(指標7)が増加したことにより、中学生の読書活動の環境が向上したことが要因であると考えられる。

小学生は指標2、指標5において、小学校は指標6において、前年度を下回っており、コロナ禍の影響が残ったと考えられる。しかしながら、1か月間の読書冊数(指標1)や、中学生以下人口1人当たりの児童書の貸出冊数(指標4)は増加しており、小学生、中学生ともに、読書活動の向上が見られる。

【数値の根拠】

横須賀市の児童生徒の読書実態調査

多様な世代、多様な人々が参加する市民大学に向けて（これまでのご意見・アイデアのまとめ）

1. 講座情報の広報・周知

【主なご意見】

広報媒体について	現在の受講者層より若い世代に情報を届けるには、「すかりぶ」や図書館 HP などターゲット世代が目にする機会の多い媒体との連携が有効
	待っていれば手元に情報が届く時代（プッシュ型）から自分で情報を取りに行く（プル型）に変化してきており、情報伝達の転換期になっている。
	チラシをターゲット層ごとに作成・配布し、効果検証を行うのも良いのではないか
広報表現について	チラシやポスターの場合、一目見て“横須賀市教育委員会が開催している市民大学”であることがわかるロゴマークや統一性がほしい
	“市民大学”とは何なのか、認識のない人が多いと思う。キャッチーな言葉で説明するなどの工夫が必要
	受講者にどのようなメリットがあるのかを考え、それを講座タイトルに生かすというような、ちょっとした工夫で伝える力も変わってくる
広報活動について	新規の方向けに、LINE で割引クーポンをつけるといった特典等も考えられる
	出張講座など、地域に出向いての講座・イベント開催が市民大学講座のPRにつながる

【更にご意見・アイデアを伺いたい点】

- (1) これまで受講したことのない方へ情報を届ける具体的方策
- (2) 受講していない方、市民大学を知らない方の声を聴く方策
- (3) 受講するメリットの効果的な伝え方

2. 講座の内容について

【主なご意見】

マーケティングの重要性について	新たな層を呼び込むにはそのターゲットが興味のあるテーマ設定が必要（例えばe-スポーツ、金融リテラシーなど）
	民間の学習事業者等の企画を研究するなど視野を広げることが必要（*講座形式や広報においても同様）
	新規層にアプローチするには、一般社会の動向や受講者以外の人々の動きを知ることが必要
市場調査・分析について	講座アンケート（評価）では具体的に文章で書いてもらうことが必要。良い感想だけではなく厳しい意見も含め全てを受け止めて前に進む姿勢が大事
	30代、40代の初めての受講者に対しては、記入式のアンケートだけではなく職員が直接話を聞く手法を採ることで、その世代の求めているものが深掘りできると思う
	年齢別・ジャンル別などでクロスした受講者データを用いて、分析することが必要
新たな世代へのプロモーション	高校生や若い世代が関心のあるテーマでの企画も必要。それぞれの世代が関心のあるものの講座設計に挑戦していくのも面白い
	今人気のある講座を維持しながら、10年後20年後の受講生を育てていける講座を同時に取り組んでいく戦略的なやり方が必要
	昨今のキャンプ人気を考えると、例えばアウトドア系の内容は親子での受講も期待できる。子ども世代も親世代も興味を持つ内容であれば30歳・40歳・50歳代も参加しやすいのではないかと
セールスポイント	民間においても様々な分野の学習講座が開催されているが、公的な機関が実施している市民大学だから受講する人もいると思う

3. 講座の形式（講座スタイル・時間帯など）

【主なご意見】

オンライン・オンデマンド講座について	<p>40代、50代をターゲットにする場合、オンデマンドで好きな時間に学べるスタイルが肝。70代に人気がある講座をオンデマンドにしても50代には響かない。使いわけが必要。</p> <p>これからは“双方向でやり取りができる”ことがより重要になってくると思うので、オンデマンドが不可欠かどうかは疑問がある。</p> <p>今後、オンライン併用を考えていくことが必要。子育て世代も参加しやすい。</p>
受講しやすい環境・コース設定	<p>（子育て世代向けの講座を企画した経験から）子どもを連れて参加できる講座もニーズがあると感じている。</p> <p>学生の場合は学割が適用できる、子育て世代には託児所サービスがある、など参加のしやすさを考える必要がある。</p> <p>時間消費のパターン、参加しやすい時間帯や曜日などをしっかり把握すること、また受講者の交通手段などの把握も重要</p> <p>就業者や就学者は、講座のコマ数が多すぎると受講しにくい</p> <p>ワークショップ形式は心理的ハードルが高く一般的には躊躇される傾向。この形式の場合は参加型である旨を明記する配慮が必須</p>
チャレンジングなプログラム	<p>世代を超えた交流、例えば80代、40代、10代のメンバーを集めてワークショップ形式の講座ができると面白い。そういったチャレンジングな取り組みができる場だと思う。上手に世代のバトンタッチができるようになるのではないかな。</p>
受講特典	<p>受講するともらえる“まなびポイント”がより有効に使えるとよい</p>

令和4年度の市民大学講座の情報の送付先(紙媒体の募集要領、ポスター、チラシ)

ウェルシティ内	生涯学習センター内(パンフレットスタンド、講座内での配布)
	健康総務課(3階 ポスター)
	みんなの家(逸見 ウェルシティ2階)
	ヴィンテージヴィラ
市役所	1階玄関のパンフレットスタンド
	市政情報コーナー
	生涯学習課
市出先機関、施設等	各行政センター(9か所)
	各コミュニティセンター(19か所)
	各老人福祉センター等(6か所)
	各役所屋(3か所)
	青少年会館
	各みんなの家(13か所)
	市民活動サポートセンター
	図書館(4館)
	博物館
	美術館
	体育会館・プール(5か所)
市貸館・ホール等	横須賀芸術劇場、文化会館、はまゆう会館、ヴェルクよこすか、産業交流プラザ、総合福祉会館
市内広報課掲示板	450か所
市内の公的機関等	逸見郵便局、よこすか葉山農協逸見支店、湘南信金逸見支店、横須賀三浦地域県政総合センター、商工会議所、県立保健福祉大学

市外の県、近隣市町村施設等	県立図書館、三浦市・逗子市・葉山町の社会教育・生涯学習所管課、三浦市(市民センター、図書館等)、逗子市(公民館、図書館等)、葉山町(町民いこいの家、図書館)、横浜市(金沢区、磯子区の区民活動センター、地区センター等)
その他	マクドナルド(市内5店舗)、横須賀市観光案内所、FMブルー湘南

まなびかんニュースの送付先(市民大学講座募集の時期に記事を掲載しています)

ウェルシティ内	生涯学習センター内(パンフレットスタンド)
	健康増進センター(6階)
	サービスセンター
	ヴィンテージヴィラ
市役所	1階玄関のパンフレットスタンド
	市政情報コーナー
	生涯学習課
	介護保険課
	文化振興課
	広報課
市出先機関、施設等	各行政センター(9か所)
	各コミュニティセンター(19か所)
	各老人福祉センター等(6か所)
	各役所屋(3か所)
	青少年会館
	各みんなの家(13か所)
	市民活動サポートセンター
	デュオよこすか
	はぐくみかん
	健康福祉センター(3か所)
	リサイクルプラザ アイクル
市社会教育施設等	図書館(4館)
	博物館
	ヴェルニー記念館
	美術館
	体育会館・プール(5か所)

市貸館・ホール等	横須賀芸術劇場、文化会館、はまゆう会館、ヴェルクよこすか、産業交流プラザ、総合福祉会館
市立学校・幼稚園等	77か所(各1部、逸見小は10部)
市内広報課掲示板	450か所
市外郭団体等	国際交流協会、シティサポートよこすか、観光協会、文化協会、産業振興財団、歯科医師会、社会福祉協議会、社会福祉偉業団、シルバー人材センター、地区ボランティアセンター(16か所)
市内の国、県関係機関等	横須賀三浦地域県政総合センター、日本年金機構横須賀年金事務所、海上自衛隊地方総監部(横須賀基地業務隊文書交換所)、久里浜駐屯地、高等工科大学
市内の金融機関等	逸見郵便局、よこすか葉山農協逸見支店、湘南信金逸見支店、かながわ信金、スルガ銀行、りそな銀行、横浜銀行市内支店、三井住友信託銀行、長井郵便局、田浦郵便局
市内・近隣学校、教育機関、研究機関等	県立保健福祉大学、神奈川歯科大学、関東学院大学、観音崎自然博物館、久里浜中央自動車学校、横須賀ドライビングスクール、YRP研究開発推進協会
市内医療、健康、福祉関係等	浦賀病院、うわまち病院、衣笠病院、久里浜医療センター、市民病院、横須賀共済病院、救急医療センター、横須賀ファースト歯科クリニック、市内地域包括支援センター(12か所)、共楽荘
町内会・自治会等	西逸見第1町内会、東逸見第1町内会、日生団地自治会、安戸町内会
市外の県、近隣市町村施設等	県立図書館、県生涯学習情報コーナー、三浦市・逗子市・葉山町の社会教育・生涯学習所管課及び市民交流センター等、川崎市生涯学習財団、鎌倉市生涯学習センター
その他(交通機関)	京急汐入駅、京急横須賀中央駅
その他(商業、店舗)	商工会議所、マクドナルド(市内5店舗)、イオン久里浜店、エイヴィ、株オクターブ(楽器店)、追浜商盛会、さいか屋、nojima モール横須賀、その他小規模店舗・個人商店
その他(観光施設)	横須賀市観光案内所、しょうぶ園、久里浜花の国、観音崎公園パークセンター、すかなごっそ、ソレイユの丘、ドブイタステーション、横須賀温泉湯楽の里、よこすかポートマーケット、カスヤの森美術館
その他	FMブルー湘南、横須賀YMCA、横須賀三浦教育会館、(株)東急スポーツオアシス横須賀店

2023(令和5)年度 横須賀市市民大学受講アンケート

◇ 次の1～5の項目で、該当する点数の部分を○で囲んでください。

☆ 点数を○で囲んでください											
不満足 ←								→ 満足			
(参考・記入例)	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100

1. 受講満足度

0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

2. 講師

0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

3. 内容の理解度

0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

4. 受講環境

0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

5. 職員

0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

◇ 次の6～14の質問に対し、あてはまるものを○で囲んでください。

6. 性別（無回答可）

- ① 女性 ② 男性

7. 年齢

- ① ～10代 ② 20代 ③ 30代 ④ 40代 ⑤ 50代
⑥ 60代 ⑦ 70代 ⑧ 80代～

8. 以前に市民大学を受講したことはありますか？

- ① はい ② いいえ

9. 市民大学を受講された目的を教えてください。(複数回答可)

- ① 仲間づくりのため ② 地域活動に役立てるため ③ 就職や仕事に役立てるため
④ 生きがいづくりのため ⑤ 郷土の理解を深めるため ⑥ 自己向上のため
⑦ 講座内容に魅かれたため
⑧ その他具体的にありましたらお書きください []

10. 今回の市民大学を何によってお知りになりましたか?(複数回答可)

- ① まなびかんニュース ② 広報よこすか
③ 市民大学の募集要領 ④ ポスター
⑤ 友人・知人から ⑥ まなびかんのホームページ
⑦ SNS (ツイッター等) ⑧ その他 (タウンニュース等)
[]

裏面につづきます

11. 本講座を受講して、受講前と意識や行動が変化した点を教えてください(複数回答可)

- | | |
|------------------------|-----------------|
| ① 仲間づくりができた | ② 地域活動に役立つと思った |
| ③ 学習活動を続けたいと思った | ④ 仕事などに生かせると思った |
| ⑤ 生きがいができた | ⑥ 郷土への愛着が深まった |
| ⑦ 見識が広まった | |
| ⑧ その他具体的にありましたらお書きください | |

()

12. 今後、市民大学に取り上げてほしい講座内容は何ですか？(複数回答可)

- | | | |
|------------------------------------|---------|-----------|
| ① 郷土 | ② 植物・動物 | ③ 天文学・地学 |
| ④ 政治・経済 | ⑤ 文学・哲学 | ⑥ 心理学・宗教学 |
| ⑦ 歴史 | ⑧ 芸術 | ⑨ 伝統文化 |
| ⑩ 生活・健康 | ⑪ 産業・技術 | ⑫ スポーツ |
| ⑬ 具体的にご希望のジャンルや講師などがありましたらお書きください。 | | |

()

◇ 本講座および市民大学についてご意見・ご感想がありましたらお書きください。

☆アンケートは以上です。ご協力いただき、誠にありがとうございました。

ご回答いただいたアンケート結果を生かし、講座の質の向上に努めてまいります。また、皆様からの貴重なご意見は、“まとめ冊子”、まなびかんホームページなどでご紹介する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

横須賀市生涯学習センター指定管理者
公益財団法人横須賀市生涯学習財団

横須賀市と「友だち」 になりませんか？



簡単・便利



市公式LINEスタート!

子育て情報も



簡単!



便利!



友だち追加で**新型コロナウイルス感染症情報・
災害・防災情報**などが届きます!

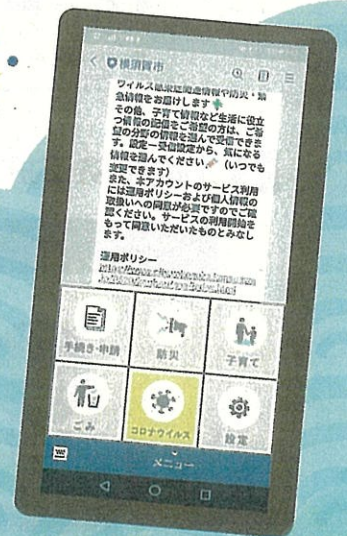
友だち追加はこちら

検索用IDからも追加できます
@yokosuka_official



横須賀市

LINE



お問い合わせ

〒238-8550 横須賀市小川町11番地

市長室広報課

☎046-822-9814

災害

コロナ
ウイルス
感染症

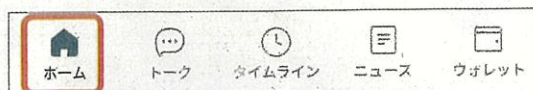
簡単・便利 まずは「友だち追加」

LINEで情報が届きます



友だち追加の方法

1 LINE アプリを起動し、「ホーム」を選択



2 「ホーム」画面の「友だち追加」を選択



3 「QRコード」を読み取るか ID(@yokosuka_official)を入力して検索



1 QRコードを読み取る場合



※QRコードは
(株)デンソーウェブの
登録商標です。

2 IDを検索する場合



4 「追加」を選択すると、友だち追加が完了



コロナウイルスや
災害・防災などの
緊急情報が届きます

その他の情報をご希望の場合

受信設定

1 「設定」を選択



2 「受信設定」を選択し、画面に従い 希望する情報を選択



受信設定完了後、
ユーザ情報の登録も
あわせてお願いします

受け取れる情報

- **新型コロナウイルス感染症**に関する情報
- **災害・防災情報** (防災行政無線での放送内容など)
- 子育て支援情報など (受信設定が必要です)

まなびかんニュース

15:18

5G



フォローする

まなびかん

@manabikan

まなびかん（横須賀市生涯学習センター）の公式アカウントです。まなびかんが主催する講座やイベントの情報などを発信します。アイコンは、まなびかんに住み着いているといわれている珍しいオスの三毛猫"ホープ"です。＊フォロー、質問への回答などはありませんのでご了承ください。

📍 横須賀市西逸見町 manabikan.net

📅 2020年8月から Twitter を利用しています

6 フォロー中 321 フォロワー